

研究課題「膵管内乳頭粘液性腫瘍と血清リパーゼ値との関連」に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年1月1日から2019年12月31日の4年間に、名古屋市内の1医療機関(医療法人 斯文会 岡田内科)で診療の必要上、MRCP (MR胆管膵管撮影)を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

目的: 一般診療所における膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)および膵のう胞の有病率を検証します。また血清リパーゼ値がIPMNおよび膵のう胞の有病率と関連するかを検証します。他にIPMNの有病率と関連する因子(年齢、性別、糖尿病、高血圧、内服薬、体重変化など)を検討します。

方法: 対象者さんの外来診療を行っている医療機関(医療法人 斯文会 岡田内科)から、匿名化された診療情報をいただき、調査をします。

調査はすべて今までに記録された診療情報をもとに行い、新たな追加検査は必要としません。使用する診療情報は診療録およびMRCP検査の所見です。

具体的な内容としましては、2016年から2019年までの診療録より、MRCP所見、施行していれば腹部CT・腹部超音波・上部消化管内視鏡検査の所見、MRCP検査前後1年間の外来通院時に診療の必要上計測した血清リパーゼ値、検査直近の検査値(採血結果、血圧、尿、身長、体重)、検査1年前の体重、および症状・生活習慣(飲酒・喫煙)・急性膵炎/慢性膵炎既往・膵癌家族歴・内服薬、などの情報を転記します。

期間: 実施承認日～2022年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: MRCP所見、施行していれば腹部CT・腹部超音波・上部消化管内視鏡検査の所見、MRCP検査前後1年間の外来通院時に診療の必要上計測した血清リパーゼ値、検査直近の検査値(採血結果、血圧、尿、身長、体重)、検査1年前の体重、および症状・生活習慣(飲酒・喫煙)・急性膵炎既往・膵癌家族歴・内服薬 等

4. 外部への試料・情報の提供

無し(連結不可能匿名化したデータを共同研究医療機関(医療法人 斯文会 岡田内科)より提供を受け、本学にて解析する。)

5. 研究組織

研究責任者: 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 教授 若井建志

研究代表者: 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 教授 若井建志

研究分担者: 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 研究員 岡田理恵子

共同研究者：医療法人 斯文会 岡田内科 理事長 岡田章

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 名古屋大学大学院医学系研究科
予防医学 研究員 岡田理恵子（名古屋市昭和区鶴舞 65 Tel: 052-744-2132）

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 教授 若井建志

研究代表者：名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 教授 若井建志